軟膏基剤及び皮膚保護剤として

軟膏基剤

日本薬局方

白色ワセリン

白色ワセリン「ケンエー」

White Petrolatum

軟膏基剤 ソフト

日本薬局方

白色ワセリン

白色ワセリン「ケンエー」

White Petrolatum

2021年8月作成

健栄製薬株式会社
https://www.kenei-pharm.com/

21.08.20K

軟膏基剤

日本薬局方

白色ワセリン

白色ワセリン「ケンエー」

White Petrolatum

軟膏基剤 ソフト

日本薬局方

白色ワセリン

白色ワセリン「ケンエー」

White Petrolatum

白色ワセリンは軟膏の調剤に基剤として、
または皮膚保護剤として用いられる軟膏基剤です。

白色ワセリン ソフト の特性

1. 「軟らかく」、「延びがよい」製剤です。※
2. 25g、100g、200gはチューブ入りで投薬に便利です。
3. 100g、200gはワンタッチキャップで使い易いです。
4. 加熱滅菌に耐え、ほとんど変色することはありません。
5. 無菌製剤ではないので、眼軟膏用基剤として用いる場合は滅菌処理が必要です。

ワンタッチキャップ

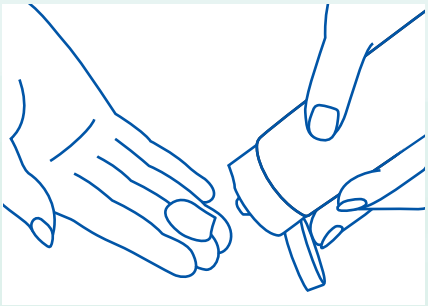
※当社従来品比

チューブから1cm出した場合の重量

- 25gチューブ（口内径φ9.2）
  約0.5g/cm
- 100g・200gチューブ（口内径φ8）
  約0.4g/cm

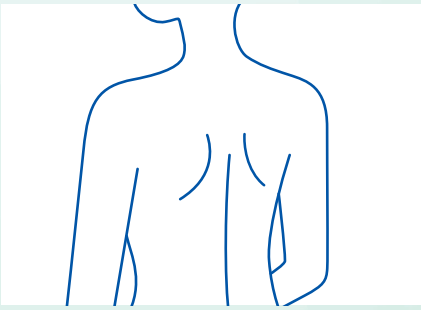
使用方法

●手にとり



●顔に

●背中などにも



物性評価試験

検体		方法	項目	白色ワセリン「ケンエー」(ポリ)	白色ワセリン「ケンエー」[ソフト]
稠度 (1=1/10mm)		ペネトロメーター（日本油試験器工業）により、25℃におけるコーン針入度を測定した(1=1/10mm)。	稠度が大きい程「軟らかい」	218	304
展延性 (降伏値：dyne/cm^2)		スプレッドメーター（離合社）により、平行平板法により 25℃における試料の広がりを測定し、最大広がり径 D より次式により降伏値（dyne/cm^2）を求めた。 $f = \frac{11960 \times G \times V}{\pi \times D^3}$ f ： 降伏値（dyne/cm^2） G ： ガラス板の重量（115g） V ： 試料の量（0.5cm^3） π ：円周率 D ： 規定時間の直径（cm）	降伏値が小さい程「軟らかく」、「延びがよい」	13500	5200
粘度 （レオメータ） (mPa·s)	10℃	日局一般試験法第 2 法回転粘度計法（円すい－平板形回転粘度計）に従い、レオメーター（アントンパール）を用いて、各測定温度にて粘度（mPa·s）を測定した。	－	38532	15150
	20℃			20247	6204
	32℃			4794	1069
夾雑物 （芳香核含有化合物群）		イソオクタン 20mL に本品を溶かし試料溶液とする。この液について、層長 1cm で波長 260 ～ 420nm 間での最大吸光度を測定した。	吸光度が高いほど、芳香核含有化合物群が多い。	0.133	0.045

DRUG INFORMATION

商品名	和名	日本薬局方　白色ワセリン	日本薬局方　白色ワセリン ソフト
	洋名	White Petrolatum	
製造販売元		健栄製薬株式会社	
日本標準商品分類番号		877121	
薬効分類		軟膏基剤	
規制区分		普通薬	
許可番号		27A2X00029	
薬価基準収載年月		1973年3月	
販売開始年月		1973年3月	2001年6月
組成・性状		〈組成〉　1g中　日局白色ワセリン　1g含有。 [抗酸化剤としてジブチルヒドロキシトルエン0.01mg配合。]	
		〈性状〉 白色～微黄色の全質均等の軟膏様の物質で、におい及び味はない。	〈性状〉 白色～微黄色の全質均等の軟膏様の物質で、におい及び味はない。 本品は、眼軟膏用基剤としても適当な物性を有する。 加熱滅菌に耐え、ほとんど変色することがない。
用途		軟膏基剤として調剤に用いる。 また、皮膚保護剤として用いる。	軟膏基剤（一般軟膏用基剤、眼軟膏用基剤）として調剤に用いる。 また、皮膚保護剤として用いる。
使用上の注意 （使用上の注意の改訂に十分留意すること。）		副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。 過敏症注)：頻度不明　発赤、発疹、瘙痒感等 注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。	1.副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。 過敏症注)：頻度不明　発赤、発疹、瘙痒感等 注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。 2.適用上の注意 使用時：本剤は無菌製剤ではないので、眼軟膏用基剤として用いる場合は、滅菌処理すること。
取扱い上の注意		〈貯法〉 気密容器・室温保存 〈使用期限〉 容器等に表示 〈注意〉 直射日光・高温を避けて保存すること。 〈その他〉 本剤の欠点は吸水性と皮膚への浸透性が少なく、吸着性が強いことであるが、ろう、ステアリルアルコール、ラノリンなどを添加すれば吸水性は増加する。	〈貯法〉 気密容器・室温保存 〈使用期限〉 容器等に表示
包装		500g、15kg	25g×10、100g、200g、500g

［詳細は添付文書等をご参照ください。］

資料請求・お問い合わせ先

健栄製薬株式会社　学術情報部
〒541-0044　大阪市中央区伏見町2丁目5番8号　電話番号 06（6231）5822　FAX番号 06（6204）0750

その他の軟膏・クリーム製剤等

薬価基準収載
収れん・消炎・保護剤
亜鉛華(10%)単軟膏「ニッコー」

薬価基準収載
外皮用収れん・消炎・保護剤
亜鉛華軟膏<ハチ>

薬価基準収載
軟膏基剤
吸水クリーム「ニッコー」

薬価基準収載
軟膏基剤
親水クリーム「ニッコー」

薬価基準収載
軟膏基剤
親水ワセリン

薬価基準収載
鎮痛・鎮痒・収れん・消炎剤
フェノール・亜鉛華リニメント<ハチ>

薬価基準収載
軟膏基剤
精製ラノリン

薬価基準収載
軟膏基剤
単軟膏

薬価基準収載
軟膏基剤
白色軟膏

薬価基準収載
軟膏基剤
マクロゴール軟膏